

僕たち、私たちが受け継ぐものは、地域でしか学べない大切なもの…。

海津見神社〔夜須町〕 太刀踊り 11月2日(日)

◆神社の中で太刀を振りながら、くるくと踊る「太刀踊り」。練習は1週間前から。今年初めて参加した伊藤琢磨くんも長年、お兄ちゃんたちの踊りを見ているので、すぐ覚えてしまいました。



夜須八幡宮〔夜須町〕 練り 11月9日(日)



◆「ひょーいひょいひょい」とかけ声をかけ、少しずつ前進。「市保護無形民俗文化財」である御神幸行事の「練り」を子どもたちは行います。同神社には青年の棒打ちや獅子舞もあり、お旅所ごとに披露していました。



◆秋の大祭に向け、9月から練習に励み「浦安の舞」に小学6年生14人、「棒踊り」に小学5・6年生17人が参加しました。今年は平日開催ということもあり、香我美小学校の児童も授業の一環として同級生の勇姿を見学に来ていました。

浅上王子宮〔香我美町〕 棒踊り・浦安の舞 11月18日(火)



仁井田十二所神社〔夜須町〕 添地太刀踊り 10月26日(日)

◆毎年、10月の最終日曜日に行われます。今年はクラブ活動や町民運動会などで、少ない人数での開催となりましたが、元気に舞いました。



住吉神社〔吉川町〕 太鼓・獅子舞 11月1日(土)

◆男の子は獅子頭、女の子は太鼓をたたいて「太鼓・獅子舞」を奉納します。年間を通じて練習していることから、イベントや文化祭などでも見られます。



西徳善八幡宮〔吉川町〕 浦安の舞 11月1日(土)

◆神事の時、神様へ奉納するために舞う「浦安の舞」。今年は7月の終わりから30回程の練習を積んできました。それぞれ学校の違う2人ですが、これがきっかけでとても仲良しになりました。



子どもたちは大人やお兄ちゃんお姉ちゃんに教えてもらいながら、練習に励みます。今日は晴れ舞台。緊張の中、練習の成果を披露します。紹介するのは、伝統芸能を受け継ぎ地域で活躍している子どもたちです。

憧れた日々、笑いあったあの日、たくさんの練習は楽しい思い出。